海鳴（はまなり）

〔編集・発行〕
侍浜町振興協議会
侍浜市民センター
（☎0194-58-2110）

〔裏面記事〕

- オリジナル柔道衣が完成
- シルバーパワー情報100号達成
- 中総体柔道競技個人戦 大坪憧真選手・川戸玲奈選手が優勝
- ふれあい交流センター環境整備
- 吉成食品からお知らせ
- お知らせ

積水バイオリファイナリー 久慈実証プラント建設 安全祈願祭

八月七日（金）午後三時から、ふれあい交流センター（侍浜体育館）で、積水バイオリファイナリー久慈実証プラント建設工事の安全祈願祭が執り行われました。

当日は、炎天下で気温の高い日でしたが、安全祈願祭はコロナウイルス感染予防を考慮し、積水バイオリファイナリー株式会社などの工事関係者、久慈市長、木戸場山共有林管理組合（組合長　畑中勇吉氏）、をはじめとした建設地の土地所有者など、参加者を限定しての開催となりました。

この事業は、ゴミを一切分別することなくガス化し、微生物によりエタノールを生成するための実証プラントを建設し、稼働・実証事業を行うものであり、侍浜町本町地内に新設されるものです。

事業の実施期間は令和三年度末から約五年間を予定しているとのことです。処理規模として、一般廃棄物及び産業廃棄物約二十トン／日の予定となっております。

石油や天然ガスなどの化石資源に代わる資源として、次代に引き継ぐ究極の資源循環システムとして期待されます。

いわてマリンキッズプロジェクト ～久慈市

七月二十九日から七月三十日にかけ、侍浜町を中心に「いわてマリンキッズプロジェクト」が行われました。

このプロジェクトは、体験を通じて岩手の海の素晴らしさや地域を学ぶもので、岩手県内の小学校五～六年生の二十四名が参加しました。

初日は、久慈地下水族科学館もぐらんびあで開会式が行われ、遠藤市長が挨拶を行いました。また、もぐらんびあの宇部館長から、北限の海女や南部もぐりなど三陸の海で息づいてきた久慈の人々の英知の紹介がありました。

午後は、横沼漁港において「浜人倶楽部」の方々とそれぞれの漁船に乗船し、刺網漁を体験しました。前日まで、海が荒れていたことから、当日の漁船乗船が危ぶまれましたが、当日は、好天の中、多少波が荒くとも参加者は元気に体験をしていました。漁港に戻ってからは、刺網にかかったたくさんの魚を丁寧に外していました。

刺網漁で獲った魚は、侍浜町内の民泊先の食卓に並び、参加児童は「おいしい」と喜んで食べていました。

二日目は、もぐらんびあ周辺の海岸清掃を行い、約六十キログラムのごみを拾い集めました。

その後、横沼公民館では、浜っこ母ちゃんクラブ・侍の考案した「タコから揚げご飯」や「甘酒プリン」、郷土料理の「つぼっこ」、など調理、盛り付け等を一結になって行いました。

郷土料理を堪能した後、今回のプロジェクトを通じて得た知識をもとに、五つの班に分かれ郷土料理等を題材にしたポスターを作成しました。

参加した子どもたちは、「船が揺れたけど、すごく面白かったし、たこのから揚げご飯がおいしかった。また来たい。」と満面の笑みで感想を言う姿は、侍浜を楽しんだ様子でした。

侍浜沖で 66cmの真鯛を釣り上げる

向町の嵯峨富士雄さん

侍浜町白前沖で、釣りをしていた向町の嵯峨富士雄さんが、体長六十六cmの真鯛を釣り上げた。この辺では、こんなに大きな真鯛が釣れることは珍しく、本人も船に乗り合わせた人たちも驚きを隠せなかった。

嵯峨さんは八月十五日、釣り船「萬漁丸（谷崎修一郎船長）」で、侍浜沖に出航。午後二時頃白前沖で、大きな真鯛を釣り上げた。谷崎船長は、「地球温暖化の影響か、こんな大きな真鯛がこの辺で釣れるのは珍しい。」と驚いていた。定置網にも、変わった魚が入るようになったとの情報もあり、今後も釣り人たちには、大物を釣り上げる楽しみが増えた。

自然を相手なので、くれぐれも事故には気をつけて楽しんでください。

オリジナル柔道衣が完成　侍浜柔道教室

侍浜柔道教室ではこのたび新たなオリジナルのロゴとキャラクターを作成し、その刺繍を入れた柔道衣が完成しました。

デザインを市内の専門業者に依頼。左胸には二重の四角形の中に幸運のシンボルである鯨の尻尾と「SAMURAIHAMA JUDO」のロゴ、右腕には刀を持った侍のキャラクターをデザインしてもらいました。全員共通のロゴとキャラクターによりチームの一体感が生まれ、自分の名前の刺繍が入った柔道衣を見た生徒は気に入った様子で、嬉しそうに着ていました。

今年度加入した生徒にとっては初めての自分の柔道衣。指導者から言われた「柔道衣を買ってもらったことを感謝するように」と届けています。

当初は、「横沼らく・楽クラブ」が発行元となっていましたが、四〇号からは侍浜町グランドゴルフ協会結成を機に発行元を変更しています。

発行内容は、主にグランドゴルフ活動を中心に町内全地区参加を呼びかけながら、市内、県内の更には県外活動にも参加し交流を深め、生きがいづくりにも役立っていると思っています。

毎日のゴルフ交流活動を始め、「あんもっこゴルフ大会」や市民大会そして八戸市、五戸町、りんどう杯など、さらには、トレイル実施、囲碁ボール、ふれあいサロンなどの取り組みもあり、すばらしい活動の中に、高齢者の笑顔がたくさんの写真で紙面を飾っております。

平成二四年六月発刊から、八年三カ月で一〇〇号達成しました。これもひとえに、一〇〇歳目前まで活躍する高齢者達の精力的な知恵と団結の和を結集し「健康づくり、仲間づくり、地域づくり」を図ることを目的に元気作り事業を始め、その活動の周知や報告のために「シルバーパワー情報」を発行をし、月一回会員六〇名に

シルバーの

の言葉を忘れずに、今まで以上に熱心に練習に励んでいます。

なお、侍浜柔道教室では教室生を随時募集しています。週二、三回、ふれあい交流センターで練習をしています。練習を見学することができますので、興味のある方はお気軽にお問い合わせください。（問合先：侍浜市民センター　☎五二―二一一〇）

高齢者活動に支えられ「シルバーパワー情報」一〇〇号達成

侍浜グランドゴルフ協会　元年度グランドゴルフ納会

中総体柔道競技　個人戦　大坪憧真選手　川戸玲奈選手が優勝

地区中総体の柔道競技が、八月一日・二日に行われ、男子個人戦50kg級の大坪憧真選手と女子個人戦44kg級川戸玲奈選手が優勝しました。

男子団体戦は四敗。女子団体戦は、一勝二分で二位でした。

個人戦では、優勝した二人のほかは、男子55kg級で西野凜矢選手が三位、90kg級越戸真広選手が二位。女子63kg級で中川凜花選手が二位の成績を収めました。

今年の大会は、新型コロナウイルス予防の関係で、県大会等は行われず、地区大会だけの開催になりました。

柔道、バドミントンで優勝を飾った選手にとっては残念な結果となりましたが、これまでの努力を今後の活動に生かして、益々の活躍に期待します。

ふれあい交流センター　環境整備

七月三十一日（金）に、向町ひまわり会（代表谷崎修一郎）の方々（六名）がふれあい交流センター（侍浜体育館）の環境整備に取り組んでいただきました。

ふれあい交流センター脇の樹木は枝が伸び、てんぐ巣病や腐食が見受けられていたこと、また、国道側に大きく伸びている枝や、電線にかかる枝もありました。

ひまわり会の方々は、手慣れた手つきで枝払いを行うとともに、伐採した枝の片付けも行っていただきました。

ふれあい交流センターの中にも目が差し込み明るくなりました。

お知らせ

○九月（長月）

・二～三日　侍浜中学校２年宿泊研修
・六日　白前若宮八幡宮例大祭
・九～一一日　侍浜中学校修学旅行
・一〇～一一日　侍浜小学校６年修学旅行
・一二～一三日　久慈地区中学校新人大会
・一五日　侍浜小学校授業参観日
・一八日　侍浜地区出張福祉なんでも相談
・二一日　敬老の日
・二二日　秋分の日
・二五日　侍浜小学校１～４年遠足
・二九日　本波神社例大祭

吉成食品からお知らせ
POINT
吉成食品本社直売所にて９月から
ポイントカード導入！
魅力な特典満載！９月購入時に
もれなく配布致します！
毎月20日はポイント2倍デー！
※なお20日が当社定休日にあたる場合は実施しません
コロナに負けるな！
ヨシナリ奮闘祭
開催！
9/19（土）
9時～侍浜本社にて
ミニ特売会＆やきとり焼き上げ販売
毎月第4土曜日は お肉がもらえる
ヨシナリ肉の日
開催
今月は 9/26（土）
今月のプレゼントは 豚タンカット肉
サムライブギー最新情報
Facebook ＆ ツイッター にて配信中！
やきとり
株式会社 吉成食品
☎0194-64-1250　久慈市侍浜町本町９-53-50